

平成27年度

レスリング専門部報告書

専門部長 渡辺孝一 (鹿島実業高校 校長)
専門委員長 橋本喜晴 (鳥栖工業高校)
専門委員 堀 博 (鹿島実業高校)
" 小柴健二 (鳥栖工業高校)
" 徳永智康 (佐賀工業高校)

平成 27 年度は、専門部長に鹿島実業高校校長の渡辺孝一先生をお迎えし、新たな船出をした。

前年度、大きな存在であった嶋江翔也 (インターハイ準優勝・鳥栖工業高校) や岡本佳子 (インターハイ準優勝・鳥栖工業高校) らの卒業でポカリと開いた穴を如何に埋めるかという大きな課題を抱えての本年度の出発であった。特に実施校が県内に 2 校しかなく、また、マット等の施設も昭和 51 年の若楠国体の折に購入して頂いたものしかなく、あまり恵まれない環境で、平成 23 年度の佐賀国体を見据え、若年層の育成や高校生の強化など大変な時を迎えている。

ただその中であって、高校生の強化や小中学生の指導も多くの関係者の尽力で裾野が広がりつつあり順調に伸びていることは心強い限りある。

本年度の県新人戦以降の結果について報告する。

●平成 26 年 10 月 25 日 (土)

第34回佐賀県高等学校新人選手権大会

鹿島実業高校 柔剣道場

【学校対抗戦】

第1位 鳥栖工業高等学校
第2位 鹿島実業高等学校

鳥栖工 5 - 2 鹿島実

【個人対抗戦】

50kg 級

第1位 小森諒輔 (鹿実)
第2位 吉田皓飛 (鳥工)
第3位 古賀信乃介 (鳥工)

55kg 級

第1位 諏訪間翔太郎 (鳥工)
第2位 荒巻祐人 (鳥工)
第3位 井上廉太郎 (鳥工)

60kg 級

第1位 山本隼平 (鳥工)
第2位 河村謙信 (鳥工)
第3位 重富 駿 (鹿実)

66kg 級

第1位 池田真人 (鹿実)
第2位 江隈直人 (鳥工)
第3位 黒木達也 (鳥工)

74kg 級

第1位 嶋江健太 (鳥工)
第2位 松下佳弘 (鳥工)

84kg 級

第1位 森 恵太 (鳥工)
第2位 木下裕樹 (鳥工)

96kg 級

第1位 執行優大 (鳥工)

120kg 級

第1位 牟田 翼 (鳥工)

●平成 26 年度 12 月 24 日 (火)

第25回ひむか杯・JOCジュニアオリンピック九州予選会

宮崎県総合青少年センター体育館

今年も 1, 2 年生が順調に力をつけており、初の九州大会ですばらしい結果を残した。特に鳥栖工業勢がジュニアの部で 3 階級において優勝を飾り、その結果、団体 3 位を勝ち取った。昨年に続き快挙である。

<ジュニアの部>

50kg 級 第2位 小森諒輔 (鹿実)
55kg 級 第1位 諏訪間翔太郎 (鳥工)
60kg 級 第1位 山本隼平 (鳥工)
96kg 級 第1位 執行優大 (鳥工)
120kg 級 第2位 牟田 翼 (鳥工)

<カデットの部>

46kg 級 第5位 古賀信乃介 (鳥工)
50kg 級 第3位 吉田皓飛 (鳥工)
76kg 級 第3位 嶋江健太 (鳥工)

<学校対抗戦総合順位>.....個人戦の総合点数

第1位 玉名工業高等学校 (熊本県)
第2位 鹿屋中央高等学校 (鹿児島県)
第3位 鳥栖工業高等学校 (佐賀県)

●平成27年2月7日(土)・8日(日)

第50回全九州高等学校レスリング新人選手権大会

沖縄県奥武山公園県立武道館

各県2校の出場枠の中で、本県は実施校2校ということで恵まれてはいるが、強豪校そろいの九州大会で勝ち進むのは容易なことではない。しかしながら、ひむか杯で見せた勢いそのままに鳥栖工業高校が次々の強豪校を撃破し、学校対抗戦で第3位に食い込んだ。これも昨年につづく快挙だった。また、個人戦でも鳥栖工業の諏訪間・執行が優勝、牟田が準優勝、山本が第3位と期待通りの活躍をした。

【学校対抗戦】

第1位 鹿屋中央高等学校(鹿児島県)
第2位 玉名工業高等学校(熊本県)
第3位 **鳥栖工業高等学校(佐賀県)**
第3位 日本文理大学附属高校(大分県)

1回戦 鳥栖工 5-2 小川工(熊本県)
準々決 鳥栖工 5-2 小倉商(福岡県)
準決 鳥栖工 1-6 鹿屋中(鹿児島県)

1回戦 鹿島実 0-7 玉名工(熊本県)

【個人対抗戦】

50kg級

吉田皓飛(鳥工) 2-6 喜多(三井・福岡)

小森諒輔(鹿実) 1-3-9 谷崎(北陵・熊本)
小森諒輔(鹿実) ×- TF 桜井(玉名工・熊本)

古賀信乃介(鳥工) 14-12 金城(北農・沖縄)

55kg級

第1位 諏訪間翔太郎(鳥栖工業)

荒巻祐人(鳥工) TF-×林田(鳥翔・長崎)
荒巻祐人(鳥工) ×- F 徳比嘉(南南原・沖縄)

一ノ瀬肇(鹿実) ×- F 下田(玉工・熊本)

諏訪間翔太郎 TF-×中村(築城西・福岡)
諏訪間翔太郎 5-1 山田(浦工・沖縄)
諏訪間翔太郎 5-1 斉藤(鹿屋中央・鹿児島)
諏訪間翔太郎 5-0 徳比嘉(南南原・沖縄)

60kg級

第3位 山本隼平(鳥栖工業)

重富 駿(鹿実) ×- F 芳野(宮工・宮崎)

山本隼平(鳥工) TF-×江島(鳥翔・長崎)

山本隼平(鳥工) TF-×大城(北農・沖縄)
山本隼平(鳥工) 不戦-×喜多(島原・長崎)
山本隼平(鳥工) ×- F 阿嘉(浦工・沖縄)

河村謙信(鳥工) ×- TF 喜多(島原・長崎)

66kg級

黒木達也(鳥工) 0-7 上富(日大・宮崎)

池田真人(鹿実) TF-×竹内(玉工・熊本)
池田真人(鹿実) 0-2 石橋(島原・長崎)

江隈直人(鳥工) 11-18 古野(築城西・福岡)

74kg級

松下佳弘(鳥工) ×- F 林(三井・福岡)

嶋江健太(鳥工) TF-×橋口(東鷹・福岡)
嶋江健太(鳥工) F-×松崎(宮工・宮崎)

84kg級

木下裕樹(鳥工) TF-×竹内(島原・長崎)

森 恵太(鳥工) ×- 不戦 島田(玉工・熊本)

96kg級

第1位 執行優大(鳥工)

執行優大(鳥工) 8-1 濱本(島原・長崎)
執行優大(鳥工) 3-1 松浦(小工・熊本)
執行優大(鳥工) 1L-1 本田(宮崎一・宮崎)

120kg級

第2位 牟田 翼(鳥栖工業)

牟田 翼(鳥工) F-×中村(鳥翔・長崎)
牟田 翼(鳥工) 2-0 宮田(島原・長崎)
牟田 翼(鳥工) 3-0 岩本(宮農・宮崎)
牟田 翼(鳥工) ×- TF 柳(鹿屋中・鹿児島)

●平成27年3月27日(金)～29日(日)

平成26年度第58回風間杯全国選抜大会

新潟県新潟市体育館

毎年、新潟市で開催される全国選抜大会である。九州大会で、学校対抗戦・個人対抗戦共に8位以内での出場資格を得る。鳥栖工業高校が昨年度第3位と見事な活躍を見せた大会である。今年は残念ながら、入賞は第三位の諏訪間(鳥

工) 一人だったが、諏訪間は昨年ベスト8に続く価値のある三位である。

【学校対抗戦】

- 1 回戦 鳥栖工業高校 5 - 2 天理教校高校 (奈良県)
- 2 回戦 鳥栖工業高校 1 - 6 埼玉栄高校 (埼玉県)

【個人対抗戦】

55kg 級

第3位 諏訪間翔太郎(鳥栖工業)

諏訪間翔太郎(鳥工)TF - × 矢部(韭工・山梨)
諏訪間翔太郎(鳥工)TF - × 福田(猪川・兵庫)
諏訪間翔太郎(鳥工)TF - × 堀江(和東・和歌山)
諏訪間翔太郎(鳥工)0 - 5 乙黒(帝京・東京)

60kg 級

山本隼平(鳥工)TF - × 我妻(田島・福島)
山本隼平(鳥工)2 - 6 小島(上田西・長野)

96kg 級

執行優大(鳥工)8 - 0 松井(八千松陰・千葉)
執行優大(鳥工)0 - 2 白鳥(小諸・長野)

96kg 級

牟田 翼(鳥工)0 - 9 石川(足工大附・栃木)

●平成 27 年 4 月 25 日(土)～ 26 日(日)

2015年度JOCジュニアオリンピック

神奈川県横浜文化体育館

平成 26 年 12 月、宮崎市で行われたひむか杯(九州大会)の結果で出場権を得る大会で、ジュニアについては各階級の優勝者、カデットについてはベスト8の選手が出場した。県勢は全て鳥栖工業高校の選手となった。ジュニアについては大学生との対戦が多くなかなか難しい戦いとなる。今年の大会はカデット・グレコローマンに出場した小柴亮太が第3位と大健闘した。

<ジュニアの部・フリースタイル>

55kg 級

諏訪間翔太郎(鳥工)× - TF 井手(専修大)

60kg 級

山本隼平(鳥工)0 - 2 三輪(東洋大)

96kg 級

執行優大(鳥工)0 - 8 藤田(神奈川大)

<カデットの部・グレコローマンスタイル>

50kg 級

第3位 小柴亮太(鳥工)

吉田皓飛(鳥工)6 - 3 藤岡(高知東・高知)
吉田皓飛(鳥工)× - TF 小川(霞ヶ浦・茨城)

古賀信乃介(鳥工)不戦 - × 片桐(飛竜・静岡)
古賀信乃介(鳥工)0 - 6 高橋(農林・山梨)

小柴亮太(鳥工)TF - × 星野(東豊・北海道)
小柴亮太(鳥工)TF - × 倉本(添上・奈良)
小柴亮太(鳥工)2 - 9 高橋(農林・山梨)

78kg 級

嶋江健太(鳥工)2 - 0 深川(岐阜工・岐阜)
嶋江健太(鳥工)0 - 5 丸山(セントラル・愛知)

●平成 27 年 5 月 30 日(土)

平成27年度第53回佐賀県高等学校総合体育大会レスリング競技

鹿島実業高等学校 柔剣道場

本年度は、鳥栖工業高校の完全優勝ということで圧倒的な強さが目立った大会であった。鳥栖工業高校が4連覇を飾った。

【学校対抗戦】

第1位 鳥栖工業高等学校
第2位 鹿島実業高等学校

鳥栖工 7 - 0 鹿島実
(鳥栖工4連覇)

【個人対抗戦】

50kg 級

第1位 小柴亮太(鳥工)
第2位 吉田皓飛(鳥工)
第3位 小森諒輔(鹿実)

55kg 級

第1位 諏訪間翔太郎(鳥工)

- 第2位 荒巻祐人(鳥工)
- 第3位 井上廉太郎(鳥工)

60kg 級

- 第1位 山本隼平(鳥工)
- 第2位 黒木達也(鳥工)
- 第3位 北村元気(鹿実)

66kg 級

- 第1位 河村謙信(鳥工)
- 第2位 青木竜也(鹿実)
- 第3位 佐藤康太(鳥工)

74kg 級

- 第1位 嶋江健太(鳥工)
- 第2位 池田真人(鳥工)
- 第3位 中村亜靖(鳥工)

84kg 級

- 第1位 森 恵太(鳥工)
- 第2位 木下裕樹(鳥工)

96kg 級

- 第1位 執行優大(鳥工)
- 第2位 金子諒郁(鹿実)

120kg 級

- 第1位 牟田 翼(鳥工)
- 第2位 牟田捷人(鳥工)

●平成27年6月20日(土)～21日(日) 平成27年度全九州高等学校総合体育大会 レスリング競技

福岡市アクション福岡

九州新人に続き、九州総体でも鳥栖工業高校が第3位に輝き、安定した力を示した。明らかに九州の強豪校たる地位を確立した。個々の力も小柴監督の下、確実に力を付けている。九州でも他校から目標とされる存在になった。個人は鳥栖工業高校勢が健闘し、諏訪間・執行が優勝、小柴が1年生ながら第3位に入った。諏訪間・執行については九州には敵がない。



【学校対抗戦】

第3位 鳥栖工業高等学校

1回戦 鳥栖工 5 - 2 島原工((長崎県)
準々決 鳥栖工 5 - 2 宮崎工(宮崎県)
準決勝 鳥栖工 1 - 6 鹿屋中(鹿児島県)

1回戦 鹿島実2 - 5 小倉商(福岡県)

【個人対抗戦】

50kg 級

第3位 小柴亮太(鳥栖工業)

吉田皓飛(鳥工) 9 - 12 新垣(北農・沖縄)

小柴亮太(鳥工) TF - × 大兼(北農・沖縄)
小柴亮太(鳥工) 18 - 12 金子(島原・長崎)
小柴亮太(鳥工) 0 - 6 新井(鹿中・鹿児島)

55kg 級

第1位 諏訪間翔太郎(鳥工)

諏訪間翔太郎(鳥工) 6 - 2 比嘉(浦工・沖縄)
諏訪間翔太郎(鳥工) TF - × 福元(鹿中・鹿児島)
諏訪間翔太郎(鳥工) TF - × 田緑(小商・福岡)
諏訪間翔太郎(鳥工) 3 - 2 福元(鹿中・鹿児島)

荒巻祐人(鳥工) 0 - 8 西國原(日振・宮崎)

60kg 級

山本隼平(鳥工) 3 - 1 吉永(玉工・熊本)
山本隼平(鳥工) × - TF 山田(浦工・沖縄)

黒木達也(鳥工) × - TF 早井(玉工・熊本)

66kg 級

河村謙信(鳥工) 0 - 6 初村(三井・福岡)

青木竜也(鹿実) 0 - 4 佐々木(小商・福岡)

74kg 級

嶋江健太(鳥工) 2 - 8 岩永(島原・長崎)

池田真人(鹿実) TF - × 木村(三井・福岡)

84kg 級

森 恵太(鳥工) × - TF 清水(鹿中・鹿児島)

木下裕樹(鳥工) × - F 中尾(鹿中・鹿児島)

96kg 級

第1位 執行優大(鳥工)

執行優大(鳥工) 8 - 1 濱本(島原・長崎)
執行優大(鳥工) 3 - 1 松浦(小工・熊本)
執行優大(鳥工) 1L - 1 本田(宮第1・宮崎)

金子諒郁(鹿実) × - TF 江口(鹿中・鹿児島)

120kg 級

牟田 翼(鳥工) × - F 仲里(北農・沖縄)

牟田捷人(鳥工) × - F 山川(玉工・熊本)

●平成27年7月12日(日)

平成27年度国民体育大会佐賀県予選会

鹿島実業高校 柔剣道場

11月に行われる和歌山国体の選手選考会である。この大会の結果とこれまでの実績とを加味して、選手が決められる。やはり、鳥栖工業勢の力が際立った大会であった。

50kg 級

第1位 小柴亮太(鳥工)
第2位 吉田皓飛(鳥工)
第3位 古賀信乃介(鳥工)

60kg 級

第1位 山本隼平(鳥工)
第2位 河村謙信(鳥工)
第3位 黒木達也(鳥工)

74kg 級

第1位 嶋江健太(鳥工)
第2位 池田真人(鳥工)
第3位 中村亜靖(鳥工)

84kg 級

第1位 森 恵太(鳥工)
第2位 金子諒郁(鹿実)
第3位 木下裕樹(鳥工)

120kg 級

第1位 牟田 翼(鳥工)
第2位 牟田捷人(鳥工)

●平成27年8月2日(日)～5日(水)

平成27年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技

京都府舞鶴文化公園体育館

出場する鳥栖工業高校は監督はじめ選手も満を持して臨んだ大会で会ったが、やはり全国の強豪校は、九州に比較すると格段に強く、なかなか上位に食い込むのは大変だった。しかし個人戦において、1年生の小柴が第5位に食い込むなど健闘した。また、執行の第3位は見事であった。

【学校対抗戦】

1 回戦 鳥栖工 6 - 1 高知東((高知県)
2 回戦 鳥栖工 2 - 5 柏日体(千葉県)

【個人対抗戦】

50kg 級

第5位 小柴亮太(鳥栖工業)

1 回戦 小柴亮太(鳥工) 11 - 8 大谷(花徳・埼玉)
2 回戦 小柴亮太(鳥工) TF - × 平永(京広・京都)
3 回戦 小柴亮太(鳥工) 7 - 0 田辺(横修・神奈川)
準々決 小柴亮太(鳥工) × - TF 荒木(玉工・熊本)

55kg 級

2 回戦 諏訪間翔太郎(鳥工) TF - × 広野(田島・福島)
3 回戦 諏訪間翔太郎(鳥工) 6 - 2 鈴木(飛龍・静岡)

60kg 級

1 回戦 山本隼平(鳥工) TF - × 我妻(田島・福島)
2 回戦 山本隼平(鳥工) × - TF 成国(いなべ・三重)

66kg 級

1 回戦 河村謙信(鳥工) TF - × 野間(高東・高知)
2 回戦 河村謙信(鳥工) × - TF 伊藤(網野・京都)

74kg 級

1 回戦 嶋江健太(鳥工) TF - × 元木(池田・徳島)
2 回戦 嶋江健太(鳥工) F - × 田中(天理・奈良)
3 回戦 嶋江健太(鳥工) × - F 桑原(大垣日大・岐阜)

84kg 級

2 回戦 森 恵太(鳥工)×－ TF 横山(いなべ・三重)

96kg 級

第3位 執行優大(鳥栖工業)

2 回戦 執行優大(鳥工)TF－×佐々木(専大北上・岩手)
3 回戦 執行優大(鳥工)5－0水口(星城・愛知)
準々決 執行優大(鳥工)TF－×久保(八浜工・愛媛)
準決勝 執行優大(鳥工)0－2白鳥(小諸・長野)

●平成 27 年 8 月 16 日(日)～ 18 日(火) 平成27年度第31回全国高校生グレコローマン スタイルレスリング選手権大会

大阪府堺市金剛公園体育館

毎年大阪府で行われるグレコ大会である。日頃全身での競技に対して、上半身のみへの攻撃が許される、グレコローマンスタイルの大会で、日頃なかなか主に実施されていない種類の大会であるが、大技が展開される見応えのあるルールである。

50kg 級

1 回戦 吉田皓飛(鳥工)TF－×岸本(日野・滋賀)
2 回戦 吉田皓飛(鳥工)F－×田中(種市・岩手)
3 回戦 吉田皓飛(鳥工)×－ TF 高橋(農林・山梨)
敗者復活 吉田皓飛(鳥工)×－ F 岡本(和北・和歌山)

55kg 級

1 回戦 荒巻祐人(鳥工)5－11林(鴻城・山口)

60kg 級

1 回戦 山本隼平(鳥工)F－×渡辺(喜多方桐桜・福島)
2 回戦 山本隼平(鳥工)×－ TF 高森(高松農・岡山)

予備戦 河村謙信(鳥工)F－×太田(埼玉栄・埼玉)

66kg 級

予備戦 青木竜也(鹿実)×－ TF 増野(大阪市立・大阪)

予備戦 黒木達也(鳥工)1－6石田原(興國・大阪)

74kg 級

1 回戦 池田真人(鹿実)TF－×大津(島原・長崎)

予備戦 嶋江健太(鳥工)F－×比嘉(浦工・沖縄)

1 回戦 嶋江健太(鳥工)×－ TF 松雪(星城・愛知)

敗者復活①嶋江健太(鳥工)TF－×横張(土浦日大・茨城)
敗者復活②嶋江健太(鳥工)1－8松崎(宮工・宮崎)

84kg 級

1 回戦 木下裕樹(鳥工)×－ TF 助田(和工・和歌山)

1 回戦 森 恵太(鳥工)×－ TF 佐藤(足立学・東京)

96kg 級

1 回戦 金子諒郁(鹿実)×－ TF 二ノ宮(岐南工・岐阜)
敗者復活①金子諒郁(鹿実) 不戦勝ち
敗者復活②金子諒郁(鹿実)TF－×通免(三次・広島)
敗者復活③金子諒郁(鹿実)×－ TF 白鳥(小諸・長野)

予備戦 執行優大(鳥工)1－1L 谷本(笠岡工・岡山)

120kg 級

1 回戦 牟田 翼(鳥工)×－ F 矢部(築城西・福岡)

1 回戦 牟田捷人(鳥工)×－ F 千種(朝明・三重)

●平成 27 年 9 月 28 日(月)～ 30 日(水) 第70回国民体育大会レスリング競技

和歌山県那智勝浦町文化会館

県の代表に選ばれた選手は、厳しい合宿や遠征に耐え本番を迎えた。県民の期待に応え、鳥栖工業高校の執行優大が準優勝、山本が第3位、諏訪間と森が第5位と健闘した。

少年男子・フリースタイル 55kg 級

第5位 諏訪間翔太郎(鳥栖工業)

1 回戦 諏訪間翔太郎 TF－×池田(山形県)
2 回戦 諏訪間翔太郎 TF－×藤澤(北海道)
準々決 諏訪間翔太郎 1－6 岩澤(秋田県)

少年男子・フリースタイル 60kg 級

第3位 山本隼平(鳥栖工業)

1 回戦 山本隼平(鳥工)TF－×湯山(岩手県)
2 回戦 山本隼平(鳥工)TF－×高葉(大分県)
準々決 山本隼平(鳥工)5－4 安楽(秋田県)
準決勝 山本隼平(鳥工)×－ TF 蟻川(京都府)

少年男子・フリースタイル 84kg 級

第5位 森 恵太(鳥栖工業)

2 回戦 森 恵太(鳥工)8－7 松折(高知県)
準々決 森 恵太(鳥工)×－ F 山崎(埼玉県)

少年男子・フリースタイル 96kg 級

第2位 執行優大(鳥栖工業)

2 回戦 執行優大(鳥工) TF - × 上野(高知県)
準決勝 執行優大(鳥工) 2 - 1 吉沢(群馬県)
決 勝 執行優大(鳥工) × - F 二ノ宮(岐阜県)

少年男子・グレコローマンスタイル 50kg 級

2 回戦 小柴亮太(鳥工) 両者棄権 小寺(奈良県)

少年男子・グレコローマンスタイル 74kg 級

2 回戦 嶋江健太(鳥工) 0 - 2 本間(秋田県)

少年男子・グレコローマンスタイル 120kg 級

2 回戦 牟田 翼(鳥工) × - TF 矢部(福岡県)

●平成 27 年 10 月 22 日(木)～ 25 日(日)

**International REPUBLIC CUP
BURRHAM FELEK Sport Hall
INTERNATIONAL WRESTLING
TOURNAMENT**

トルコ共和国 (イスタンブール)

佐賀県がトルコ共和国からの誘いに応じて参加した大会で会ったが、実際はロシアを初めとする強豪国が参加しており、参加した選手によると大変レベルの高い大会で、今後のために良い勉強になったと話した。

96kg級 執行優大(鳥工) 第5位
55kg級 諏訪間翔太郎(鳥工) 第2位



執行優大 (鳥工)